

令和8年度予算見積調書

課室名: 薬務課
担当名: 総務・温泉・薬事相談担当
内線: 3624

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
S202	災害時薬剤師育成事業費			一般会計	衛生費	医薬費	薬務費	災害時薬剤師育成事業費
事業期間	令和2年度～ 法 令	根 拠	埼玉県災害時医療救護基本計画（令和元年度策定）	針路 分野施策	03	介護・医療体制の充実 0303 地域医療体制の充実	SDGsゴール SDGsターゲット	#3 #3-8

1 事業概要

「埼玉県災害時医療救護基本計画」に規定される災害時の医療救護活動に必要な医薬品等の供給体制を強化するため、「災害薬事コーディネーター」を育成する。

ア 災害薬事コーディネーターの育成 1,620千円
イ 災害薬事コーディネーターの活用 987千円

2 事業主体及び負担区分 (県10/10)

3 地方財政措置の状況 なし

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円

5 事業説明

(1) 事業内容

- ア 災害薬事コーディネーターの育成 1,620千円
一般社団法人埼玉県薬剤師会に委託して次の研修会を開催する。
・一般社団法人日本災害医学会の災害薬事研修コース(PhDLS)プロバイダーコース
イ 災害薬事コーディネーターの活用 987千円
・アの研修会の修了者を効果的に活用し、全県の薬剤師を対象の講習会を開催する。

(2) 事業計画

- ア 災害薬事コーディネーター育成研修会の開催
・一般社団法人日本災害医学会の災害薬事研修コース(PhDLS)プロバイダーコース(2回/年)
イ 災害薬事講習会の開催(1回/年)

(3) 事業効果

災害時の医療救護活動に必要な医薬品等の供給体制の強化
【活動指標（アウトプット）】研修会回数：2回
【成果指標（アウトカム）】研修会修了薬剤師数：283人(令和8年度末)

(4) その他

- ア 災害薬事コーディネーターの育成は令和8年度で目標人数を達成する予定であるが、災害薬事コーディネーターのスキルアップを図る災害薬事講習会は継続する必要があるため、事業の終期は設定できない。
イ 「地域災害薬事コーディネーター」の役割
(ア) 医療救護所等における医薬品等のニーズ把握・本部への報告、薬剤師チームとして調剤・服薬指導
(イ) 医薬品集積所における医薬品等の仕分け・保管管理、代替薬提案への対応
(ウ) 保健所における地域災害保健医療対策会議への参画、医薬品等のニーズ把握・本部への報告、薬剤師チームの調整

予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との対比
決定額	2,607						2,607	0
前年額	2,607						2,607	

事業内訳書

事業名	災害時薬剤師育成事業費		
単位事業名	災害薬事コーディネーターの育成	予算額	1,620千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,620	0	
合計	1,620	0	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	1,620	0	災害薬事コーディネーター育成のための研修会開催
合計	1,620	0	

単位事業名	災害薬事コーディネーターの活用		
	予算額	987千円	

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	987	0	
合計	987	0	

単位事業名	災害薬事コーディネーターの活用	予算額	987千円
-------	-----------------	-----	-------

○歳出

(単位:千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	90	0	講習会講師謝金（コーディネーター） 1人分 講習会講師謝金（薬剤師） 2人分
需用費	200	0	医療従事者用ベスト
役務費	35	0	ベストの送付
委託料	616	0	講習会WEB配信 2回
使用料及び賃借料	46	0	講習会会場費 1回
合計	987	0	